

News Release

2022年3月14日

シンガポールの信号・通信設備工事会社 68Systems & Project Engineering Pte. Ltd.の株式を取得

エクシオグループ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、海外の都市インフラ事業強化の一環として、アジア地域における事業運営を統括する EXEO GLOBAL Pte Ltd.（本社：シンガポール、代表取締役社長：今泉文利、以下、EXEO GLOBAL）がシンガポールにおいて信号・通信設備工事を手掛ける 68Systems & Project Engineering Pte. Ltd.（本社：シンガポール、代表取締役社長：Ow Yong Swee Chong、以下、68Systems）の発行済株式の80%を取得しましたので、お知らせします。

当社グループは「Engineering for Fusion ～社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ～」というビジョンのもと、さまざまな施策を展開し、社会課題の解決を普遍的使命と考えており、イノベーションにより多様なエンジニアリングをつなぎ、融合し、価値創造による持続的成長に挑戦し続け、日本はもとよりグローバル社会から必要であり続けることをめざしています。

68Systems は 30 年の歴史を持ち、現在はシンガポール MRT（都市高速鉄道）の通信ケーブル、CBTC*と呼ばれるシグナリング工事を中心に事業を展開しており、その技術力の高さから Alstom 社（フランス）、Siemens 社（ドイツ）などのグローバル企業、ST Engineering（シンガポール）などの大手企業から高い信頼と評価を得ています。

今回の株式取得により、当社グループの LAE（電気設備）、Winner（空調設備）との連携が加速し、あらゆる分野でのワンストップサービスが可能になります。

*CBTC（Communication-Based Train Control）は、一般的な無線周波数を利用した信号システム。従来の ATC システムに比べ、列車間隔をさらに短くすることが可能となり、高密度かつ安定的な列車運行を実現します。既に欧州等で導入されており、日本でも東京メトロが丸の内線に導入しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

エクシオグループ株式会社 総務部 CSR・広報室
TEL：03-5778-1075 E-mail：contact@en2.exeo.co.jp